

### 3 / 初の世界一へ

## 11 NMTが昭和新山国際雪合戦で初優勝！

町内の雪合戦チーム「NMT」(片山道敏監督)が、2月24日、25日に壮瞥町で開かれた第35回昭和新山国際雪合戦で優勝され、3月11日(月)役場を訪れました。

昨年出場した第34回大会では、惜しくも準優勝でしたが、実戦練習を重ね、5回目の出場で初優勝となりました。

今大会MVPとなった片山敏稀さんは「過去の優勝チームは2連覇までなので、3連覇を目指して、まず来年しっかり優勝したいです」と早くも来季を見据えていました。



### 3 / 世界大会出場権を獲得

## 11 馬狩さんがパワーリフティング大会で優勝！

深川西高校1年生の馬狩柊斗さん(市内5)が3月上旬に開かれた「ジャンクラシックパワーリフティング選手権大会」のサブジュニア(14~18歳)男子59キロ級に出場し、自己ベストを大幅に更新して全国の頂点に立ち、8月に開かれる世界大会の出場権を獲得しました。

馬狩さんは、3月11日(月)役場を訪れ、「日頃の練習の成果を発揮することができて良かった。これからは世界という新しい目標に向かって体作り、練習を頑張っていきます」と話されました。



### 3 / 新しいステージへ

## 12 沼田中学校第56回卒業証書授与式

沼田学園沼田中学校(里館幹彦校長)第56回卒業証書授与式が、3月12日(火)に沼田中学校で執り行われました。

里館校長から卒業生に向けて「皆さんは、家族、先生、地域の方、関わってきた方々の希望の種です。たくましく大きく羽ばたいていくことを願っています」と話し、一人一人に卒業証書を渡されました。

最後に卒業生を代表して野田優心花さんから「3年間あっという間でしたが、胸に収まりきれない思い出をありがとうございました」と力強く挨拶されました。



3 / 石狩沼田駅を盛り上げる

## 12 沼田駅未来協議会がキハ54型の雪像を作成

令和8年3月末に廃止されるJR留萌本線の石狩沼田駅の活用法などを考える「沼田駅未来協議会」（松尾敦史会長）が石狩沼田駅周辺の活性化を目的に、キハ54型を模した雪像を駅前に作成しました。

この雪像は協議会委員などの手により3日間の作業を経て完成し、キハ54型を象徴する赤いラインを色布で表現し、正面にはライトを模した着色を施しました。

松尾会長は「冬期間はイベントを開催することができなかったのですが、そんな中でも自分たちでできることを考え作成しました。短い期間でも、石狩沼田駅を訪れた人の目を楽しませられたら」と話されました。



3 / 今年も美味しいお酒に

## 14 「雪なごり」の原酒を搬出しました

昨年12月13日から約3カ月、雪の科学館に貯蔵していた「雪室熟成純米酒 雪なごり～瑞華～」の原酒が3月14日（木）に搬出されました。

雪の科学館で貯蔵されたお酒は、口当たりがまろやかになり、角の無いのど越しの良いお酒になります。

沼田のお酒向上委員会のこいずみきよひこ小泉清彦会長は、熟成された原酒を見て「香り、色どちらも最高の出来。今年も美味しいお酒ができると思う」と雪なごりの完成を楽しみにしていました。



3 / 24.85kgのキャップを回収

## 15 エコキャップ推進活動感謝状を贈呈

沼田小学校（吉田純一校長）の児童会活動として、エコキャップを集め、リサイクル推進活動に貢献したことが称され、特定非営利活動法人エコキャップ推進協会（宮阪博巳理事長）から感謝状が贈られ、3月15日（金）吉田校長より伝達されました。

各学年から大量に集められたエコキャップは24.85kgもの量となり、後期児童会長のいけがわこうき池川昊輝さんは、「みんなが協力してくれて、たくさんのお酒を回収することができて良かった」と話されました。



### 3 / **新たな未来へ飛び立とう** **19 沼田小学校第 114 回卒業証書授与式**

沼田学園沼田小学校（吉田純一校長）第 114 回卒業証書授与式が、3月19日（火）執り行われました。

在校生や家族、先生に見守られながら、卒業生 14 名が中学校の制服を着て、一人ひとり壇上で家族や先生への感謝の気持ちや中学校に向けた決意を話した後、卒業証書を受け取り、家族に宛てて書いた手紙を手渡しました。

吉田校長は「今日渡した卒業証書には、沼田小学校で学んできたことが刻み込まれています。大きな夢を持って自分の可能性を信じて努力を続けていってください」と式辞を述べられました。



### 3 / **少しでも早い野外活動のために** **21 渡部建設(株)が小・中学校除雪ボランティア**

渡部建設株式会社（渡部克裕代表取締役社長）が 3月21日（木）小・中学校グラウンドの雪割りボランティアを行っていただきました。

雪割りボランティアは毎年、地域貢献活動の一環として取り組んでいただいております。子ども達が少しでも早く野外活動ができるように重機を使用して雪割作業を実施していただきました。



### 3 / **駅前でキャンプを味わう** **23 まちキャンプ**

キャンプの楽しさを市街で体験する「まちキャンプ」が3月23日（土）石狩沼田駅前で開催されました。

このイベントは、地域おこし協力隊観光支援員として活動している秋山遥登さんと小山内祐介さんが企画し、会場には焚火で焼いたフランクフルトやホットレモン、クラフトビールが販売され、来場した方は焚火を囲み、暖を取りながらキャンプ気分を楽しんでいました。



## 3 / シダックス大新東ヒューマンサービス(株)から 28 学童保育所にお弁当を提供いただきました

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(志太勤一代表取締役会長兼社長)より春休み中の3月26日(火)から29日(金)沼田町学童保育所「こどもつくる」に通う児童たちへお弁当を提供いただきました。

お弁当は日替わりでメニューが変わり、唐揚げ弁当やチャーハン弁当などが提供され、子ども達はお弁当が届くと大喜びで受け取り、温かいお弁当を「美味しい!」と友達と話しながら、口いっぱい頬張っていました。



## 3 / 目指せオリンピック! 29 伊藤さんがスキー大回転で全道優勝!

沼田小学校(吉田純一校長)4年生の伊藤千咲さん(市内2)が3月3日に小樽市で開かれた第3回北海道キッズ選手権アトミック・タキスポカップの大回転 小学4年生女子の部に出場し、見事優勝されました。

大回転とは、雪山を滑り降りながら、2本1組のポールを通過しながらゴールを目指し、そのスピードを競う競技でスピードとターンの技術力が重要なアルペンスキーの基本種目となっています。

伊藤さんは、滝川レーシングに所属し、平日はそち岳スキー場(新十津川町)、休日はカムイスキーリンクス(旭川市)で技術を磨いてきました。

優勝報告に役場を訪れた伊藤さんは「優勝できてとても嬉しかった。これからは全国に出場できるように頑張っていきます」と挨拶されました。



## 3 / パフォーマンスに大喜び 30 「こどものひろば」

ウクレレサークルと歌声サークルのメンバーで構成される「音楽の玉手箱」が主催する「こどものひろば」が3月30日(土)子育て交流広場「えがお」で開催されました。

景品がもらえる輪投げやミニボーリングなどのこども縁日や、ジャグリングパフォーマー「はなえだ」さん、似顔絵パフォーマー「みゆ」さんのわくわくパフォーマンスでは、似顔絵の早書きやバルーンアート、ジャグリングが披露され、会場に集まった子どもたちは食い入るように見入っていました。



## 4 / 1 地域おこし協力隊辞令交付式・懇談会

隊員それぞれが想いの述べました

地域おこし協力隊辞令交付式・懇談会を4月1日（月）行いました。

17名の地域おこし協力隊員を代表して橋本幸太郎有害鳥獣駆除員と令和6年4月1日に着任された鈴木一史調理支援員の2名に横山町長から辞令書が交付されました。

懇談会の中ではそれぞれの決意や目標を理事者に伝えるほか、横山町長は「地域おこし協力隊全員の夢を実現できるよう応援するので挑戦する意識を持ち続けてほしい」と隊員にメッセージを送りました。



## 4 / 3 役場主婦の会による文房具寄贈

交通安全を願って

役場主婦の会（横山美紀子会長）役員が4月3日（水）沼田小学校（吉田純一校長）を訪れ、春から沼田小学校に通う児童へ文房具を寄贈しました。

寄贈された文房具は、役場主婦の会が地域貢献活動の一環として長年行っているものであり、横山会長は「子供達には交通事故無く、毎日明るく元気に過ごして欲しいです」と話し、吉田校長に文房具を手渡しました。

また、吉田校長は「今年は17名の子供達が入学しますので、安心安全な活動に努めて参ります」と話されました。



## 4 / 5 夜高パトロール隊出動式

交通事故のない安心・安全な沼田町へ

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が、4月5日（金）ゆめつくる駐車場で行われました。石田総隊長は、隊員の方々に「沼田町で交通事故が起きないように、気持ちを新たにして防犯活動をよろしくお願い致します」と挨拶されました。

出動式終了後は、隊員らが歩道に立ち、車両に対し安全運転を呼びかけました。



## 4 / 事故のない町づくりへ

### 8 交通安全祈願祭

沼田町交通安全協会（西尾昌浩会長）が、4月8日（月）沼田神社で交通安全祈願祭を執り行いました。

祈願祭に参加した全員が交通安全のタスキをかけて交通安全を祈願し、岩城智則副会長は「小・中学生の登校が始まりますので、安心・安全に登校ができるよう今後とも皆様の協力をお願いします」と挨拶されました。



## 4 / 元気に挨拶して楽しく過ごそうね！

### 8 沼田学園沼田小学校入学式

沼田学園沼田小学校（吉田純一校長）入学式が4月8日（月）に行われ、17名の児童が保護者の方が見守るなか、元気いっぱいに入場しました。

吉田校長は「挨拶は人を笑顔にすることができるので、自分から挨拶が出来る小学生になって欲しい」と挨拶され、保護者の方々には「6年間で心を体も大きくなります。心配事があれば何でもご相談ください」と述べられました。



## 4 / 充実した中学校生活へ

### 8 沼田学園沼田中学校入学式

沼田学園沼田中学校（里舘幹彦校長）入学式が4月8日（月）に行われ、新入学生14名は制服を身にまとい、保護者や上級生に見守られながら会場へ入場しました。

里舘校長は、新入生に「自分と相手の命を大切に、一人一人が生きる力を身に付けて欲しい」と挨拶され、保護者の方々には「お子さんが安心安全な生活を送れるように、学校教員一同取り組んで参ります」と式辞を述べられました。

また、新入生を代表して大山あんじゅおおやまさんは「沼中生としての自覚と責任をもって中学校生活を送っていきたい」と話しました。



## 4 / 8 犯罪や交通事故に気を付けて 防犯協会沼田支部が文房具を寄贈

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が、4月8日（月）に行われた沼田小学校入学式後に新1年生17名へ鉛筆、消しゴム、自由帳、下敷きをプレゼントしました。

プレゼントした文房具には、事故・事件に巻き込まれないために防犯標語である「いかのおすし」や交通ルールがイラスト付きで分かりやすく記載されており、石田支部長は「私達は、皆さんが犯罪や交通事故に巻き込まれないように見守っているのので、安心して元気に登校してください」と述べられました。



## 4 / 9 各施設で使用させていただきます 商工会女性部からタオルの寄贈

商工会女性部が4月9日（火）役場を訪れ、和風園と旭寿園、小・中学校に合わせて200枚のタオルを寄贈いただきました。

部員それぞれが持ち寄ったタオルを受け取った横山町長は「各施設で大切に使用させていただきます」と感謝を述べました。



## 企業版ふるさと納税のご寄附をいただきました

企業版ふるさと納税をいただいた企業様をご紹介します。

なお、公表についてご了承をいただいた企業様のみ掲載しております。（敬称略）

会社名	所在地	寄附いただいた事業	寄附額
株式会社アイ・ディー・エフ	旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業（ほたる学習館管理事業）	30万円
株式会社木本動力工業所	旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業（ほたる学習館管理事業）	-
AMUSE株式会社	東京都港区	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業（ほたる学習館管理事業）	-
丸吉梅沢製麺株式会社	札幌市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業（ほたる学習館管理事業）	-
ホクレン農業協同組合連合会	札幌市	夜高あんどん継承事業	100万円
エヌユーコンサルタント株式会社	旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業（ほたる学習館管理事業）	20万円